【給食物資班】
給食物資班でやること！

【班長は手順書を読んでください】

給食物資班のゼッケン
をつけましょう。



これからやることは

1.飲料水の確保

2.投光器の設置

3.食料配給の準備　です。

いくつかのグループに分かれて作業を
おこなってもらいます。

次の手順書を読んでください！

【給食物資班】

飲料水の確保

（オモテ）

No.1

飲料水の確保を行います。
やることは
①給水袋の準備
②受水槽で水の補給
③給水場所の掲示　です。

必要な人数は３～４人。
班長は３～４人を選び、この手順書を渡してください。

作業の詳細は裏面を確認

写真
受水槽の場所

【救護衛生班】

飲料水の確保

（ウラ）

No. 1

①給水袋の準備

備蓄倉庫から給水袋10L用を10袋程度取り出してください。
あとは、避難者の人数により増やしていきましょう。

②受水槽で水を補給

受水槽に給水袋を持っていき、飲料水を補給して、給水場所に運びます。
下記の写真の①→②→③の順番でレバーやバルブを開くと水が出ます。

③給水場所の準備

本部班から給水場所決定の連絡があり次第、給水場所を準備します。また、キットケース内の掲示物に給水場所を書き込み、体育館など目立つ場所に掲示してください。

【受水槽の操作方法】

写真

受水槽の操作方法

作業が終わったら班長に報告しましょう

【給食物資班】

投光器の設置

（オモテ）

No.2

照明機材の準備を行います。
やることは
①投光器や発電機等の搬出
②投光器の設置　です。

必要な人数は３～４人。
班長は３～４人を選び、この手順書を渡してください。

作業の詳細は裏面を確認

写真

備蓄倉庫の場所

【給食物資班】

投光器の設置

（ウラ）

No2

①投光器や発電機等の搬出

備蓄倉庫から投光器や発電機等の照明機材を取り出します。

②投光器の設置

照明器具は受付、体育館、トイレ等の場所に優先して設置します。
班内で場所を決め、すぐに使用できるように準備しましょう。

主な照明機材等

発電機（ガソリン式）



ガソリン



発電機（ｶｾｯﾄﾎﾞﾝﾍﾞ式）



カセットボンベ



LEDライト



LED投光器



【給食物資班】

食料の配給準備

（オモテ）

No.3

食料の配給準備を行います。
やることは
①配給物資の運搬
②炊き出し用レンジの準備
③食料の配給手順の確認　です。

必要な人数は４人。
班長は４人を選び、この手順書を渡してください。

作業の詳細は裏面を確認

写真
備蓄倉庫の場所

【給食物資班】

食料の配給準備

（ウラ）

No3

①配給物資の運搬

備蓄倉庫の食料を確認し、本部班から配給場所の決定の連絡があり次第、配給場所に物資を運搬します。

②炊き出し用レンジ・移動かまどの準備

「炊き出し用レンジ」または「移動かまど」を備蓄倉庫から取り出し、炊き出し場所に運んで使用できるように準備します。炊き出し場所も本部班から連絡がきます。

「炊き出し用レンジ」の使い方は資料①、

「移動かまど」の使い方は資料②③を確認して下さい。

③食料の配給手順の確認

避難者に食料を配給する際には、感染症対策に注意が必要です。配給時の注意事項については資料④を確認して下さい。

１日分の備蓄食料（例）



朝食



昼食



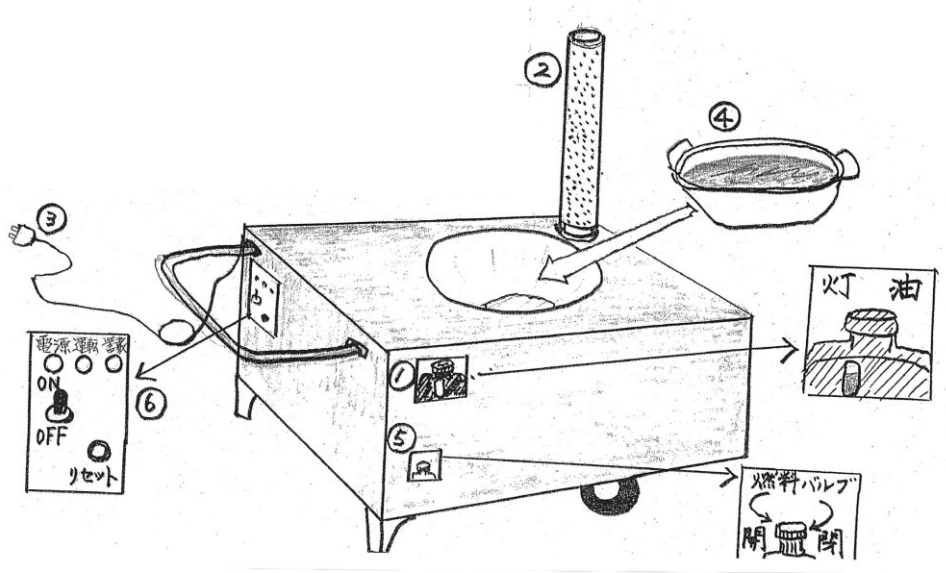
夕食

炊き出し用レンジの使い方

資料①

参考資料６　資器材操作マニュアル（炊き出しについて）

備蓄資器材マニュアル（炊き出し用レンジ）



<u>点火</u>

①燃料タンクに灯油を補給する。（満タン10リットルで約5時間使用可能）
②レンジの下部から煙突を取り出し、煙突接続口にしっかり差し込む。
③電源プラグをコンセントに差し込む。（電源ランプが橙色に点灯する）
④水を入れた鍋を燃焼筒にかける。（水が入っていないとエラーになる。）
⑤燃料バルブを回して開け、燃料を流し、20秒程待つ。
⑥運転スイッチをONに上げて点火する。（運転ランプが緑色に点灯する）
※レンジの煙突・燃焼部分には触らないこと。

<u>消火</u>

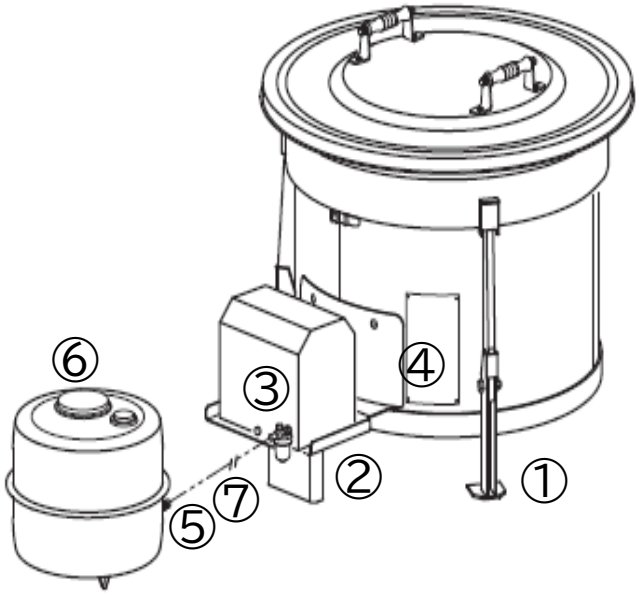
①運転スイッチをOFFに下げて消火する。（運転ランプ（緑色）が消灯する）
※再度点火する場合は、運転スイッチをONに上げるだけである。

<u>保管する場合</u>

①運転スイッチをONに上げて点火する。
②そのままの状態で燃料バルブを回して閉めて、「警報ランプ（赤色）」が点灯するまでまつ。
③警報ランプ（赤色）の点灯を確認してから運転スイッチをOFFに下げる。
（運転ランプが緑色から橙色に点灯する）
④電源プラグをコンセントから抜く。（電源ランプと警報ランプが消灯する）
（警報ランプはリセットされる）
⑤レンジ本体が冷めてから、きれいに掃除をして保管する。

移動かまどの使い方

資料②





組み立て方法

① キャスターのストッパーをすべてかけ、かまど本体を固定する

② かまど本体にバーナーセット板を取り付ける

③ バーナーセット板の上に灯油バーナーを設置する

④ 焚口カバーをかまど本体に取り付ける

⑤ シームレスホースのナットを、燃料タンクおよび灯油バーナーに接続する

⑥ 送油バルブを閉じた状態で灯油を給油し、燃料タンクのふたを閉める

⑦ 送油バルブを開け、空気を抜いて灯油が出たらナットを締め、油を拭き取る

点火方法

⑧ 電源コードをコンセントに接続する

⑨ 電源スイッチをONにし、運転を開始する

⑩ 必要に応じて、火力調整レバーを「高燃／低燃」に切り替える

消火方法

⑪ 電源スイッチをOFFにする

消火方法

⑫ 灯油バーナーの運転停止後、電源コードをコンセントから抜く

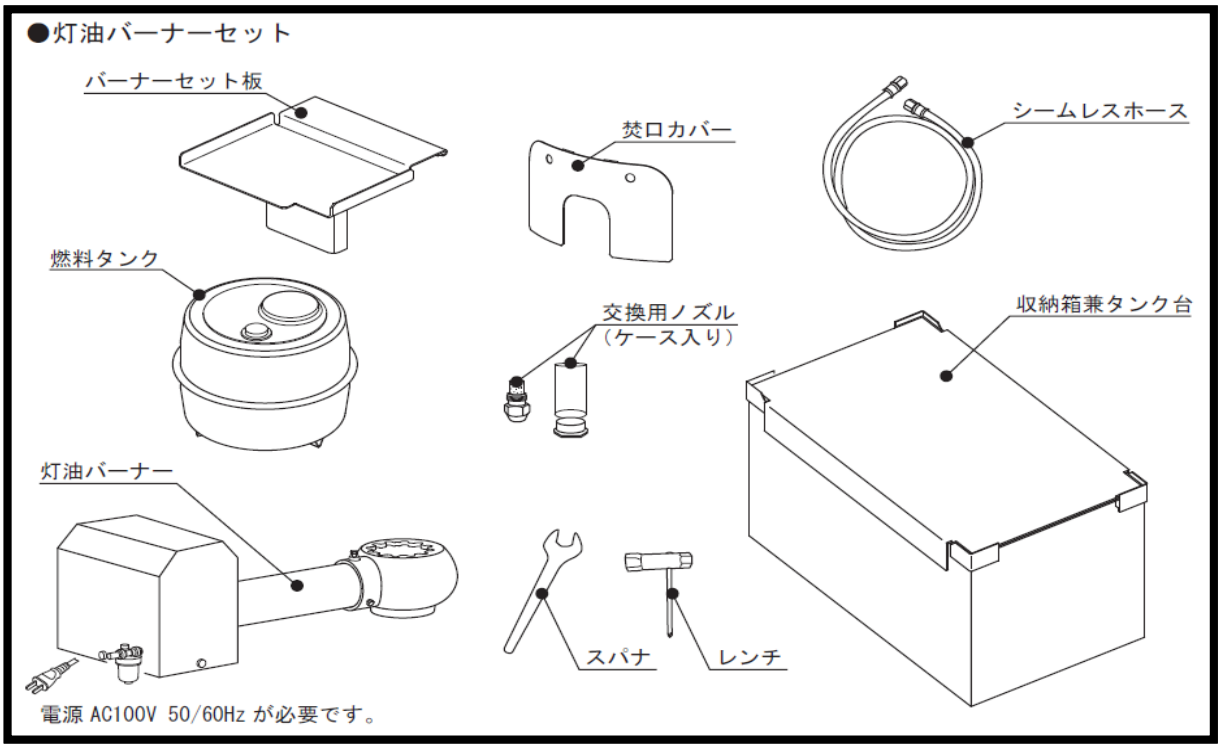
⑬ 燃料タンクの送油バルブを閉じ、シームレスホースを取り外す

⑭ シームレスホース内および燃料タンク内の灯油を完全に抜く

⑮ 焚口カバー → 灯油バーナー → バーナーセット板の順に取り外す

⑯ すべての部品を収納箱に整理して収め、ふたを閉める

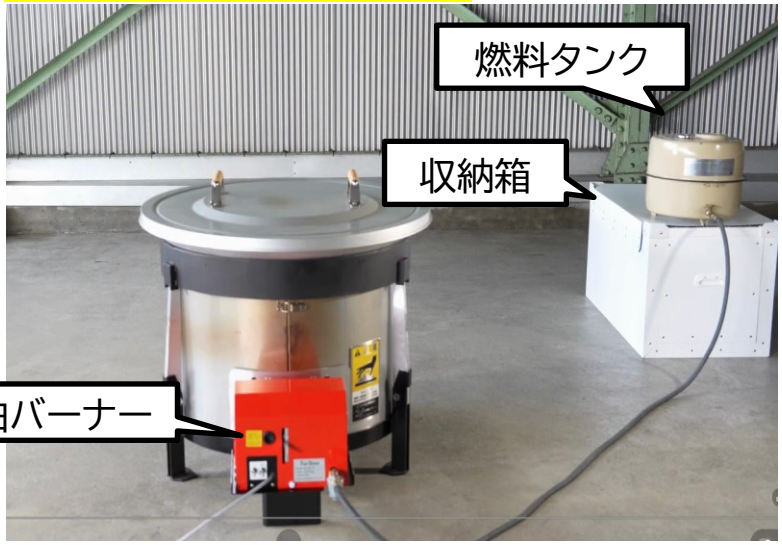
移動かまどの使い方　資料③



かまど（備蓄時）



かまど（使用時）



- 普段は白い布で覆われています。
- タイヤが付いており、簡単に移動が可能

使用時の注意事項

- 白い収納箱の上に、燃料タンクを置きましょう。
- 燃料タンクは、灯油バーナーより上に1m以下の場所にセット
- 燃料タンクと灯油バーナーは、約2m離した場所にセットしましょう。

【給食物資班】
食事の配給手順

参考資料④

注意事項

1. 物品や食事の配給時は直接手渡しせず、消毒した机等に一度置くことで接触を避けます。
2. 机を拭いて消毒する際は汚れの少ないところから多いところへ一方向に拭き、ウイルスを広げないようにします。
3. 密集しないよう、２m程度の間隔をあけて待ってもらいます。
4. 食事は飛沫感染を防ぐため、各自の滞在スペースで取るよう呼びかけます。
5. 発熱や体調不良等がある方が残した食事は他の残食と分けて廃棄しましょう。

配給場所のレイアウト（例）

